

# 滝サワラ希少個体群保護林

希少-04

管轄森林管理局・署	関東森林管理局 福島森林管理署 白河支署
所在地	福島県 須賀川市
面積	7.51 ha
設定年	1975(S50)年 4月
保護林の概要 (設定目的)	南東北及び関東地方において、他には見られない原生的なサワラ純林の群落であり、希少性が高く、学術上及び森林施業上の考証として貴重である。このため、サワラが群生する群落の希少な個体群を保護するため設定する。



## モニタリング調査概要

実施年度	2008年、2013年、2018年
調査項目	樹木の生育状況調査、林床植生の生育状況調査等
調査手法	森林詳細調査として、サワラ群落の生育地において調査プロットを1箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。
結果概要	サワラの実生は確認されるものの、低木層、草本層にサワラの生育は少なく、高木層、亜高木層の中齢木のサワラの密度が高く、種内競争が進行している状況にある。後継樹が少ないことから、サワラの更新と低木層、草本層の植生の変化に留意する必要があるが、前回の調査結果から特に変化は無く、病虫獣害の発生も確認されておらず、本保護林は健全な状態で維持されている。

※モニタリング調査の詳細情報については、森林管理局にお問い合わせください。